

子ども・子育て支援事業計画策定に係る保護者アンケートの実施概要

1) 目的

那須塩原市子ども・子育て支援新制度策定にあたって、市内保育園在園児の保護者の方々の、子育て支援に関するご要望やご意見等を把握するため、アンケート調査を実施しました。

2) 調査期間

平成26年5月21日（水）～平成26年6月3日（火）

3) 調査対象者

市内保育園在園の0～2歳児（H26.4.1 現在）の保護者

4) 配付数及び回収数

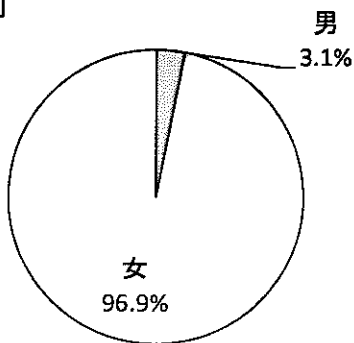
- ・配付数 797件
- ・回収数 650件
- ・回収率 81.6%

5) 調査内容

別紙アンケート様式のとおり

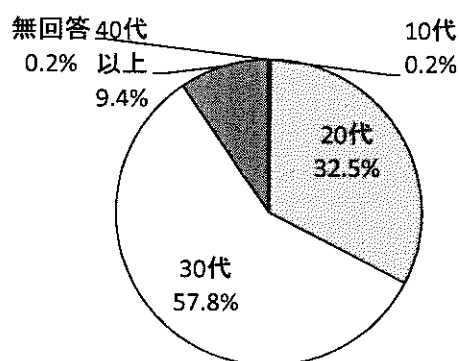
1. あなたについて

(1) 性別



No	項目	度数	構成比
1	男	20	3.1%
2	女	630	96.9%
-	回答者数	650	100.0%

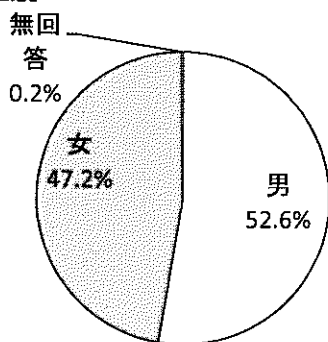
(2) 年齢（平成26年4月1日現在）



No	項目	度数	構成比
1	10代	1	0.2%
2	20代	211	32.5%
3	30代	376	57.8%
4	40代以上	61	9.4%
-	無回答	1	0.2%
-	回答者数	650	100.0%

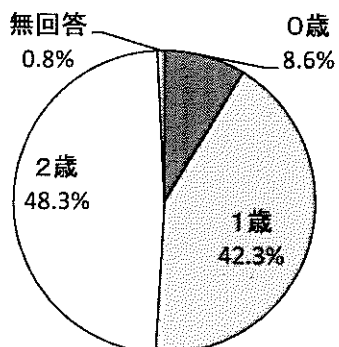
2. あなたのお子さまについて

(1) 性別



No	項目	度数	構成比
1	男	342	52.6%
2	女	307	47.2%
-	無回答	1	0.2%
-	回答者数	650	100.0%

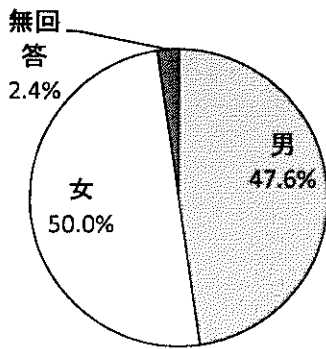
(2) 年齢（平成26年4月1日現在）



No	項目	度数	構成比
1	0歳	56	8.6%
2	1歳	275	42.3%
3	2歳	314	48.3%
-	無回答	5	0.8%
-	回答者数	650	100.0%

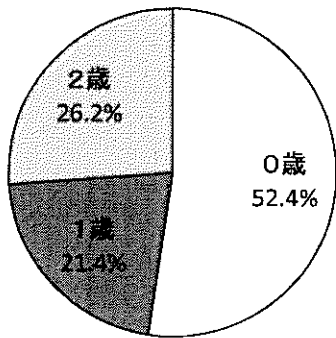
※0-2歳のお子さまが複数いる場合

(1) 性別



No	項目	度数	構成比
1	男	20	47.6%
2	女	21	50.0%
-	無回答	1	2.4%
-	回答者数	42	100.0%

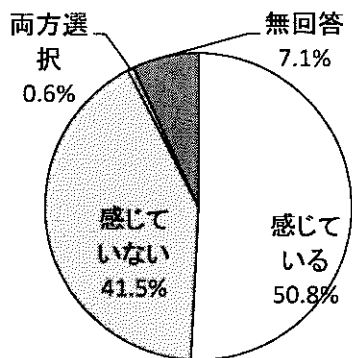
(2) 年齢 (平成26年4月1日現在)



No	項目	度数	構成比
1	0歳	22	51.2%
2	1歳	9	20.9%
3	2歳	11	25.6%
-	回答者数	42	100.0%

3. 現在、お子さまを育てている環境について、子どもを産み育てやすいと感じていますか。

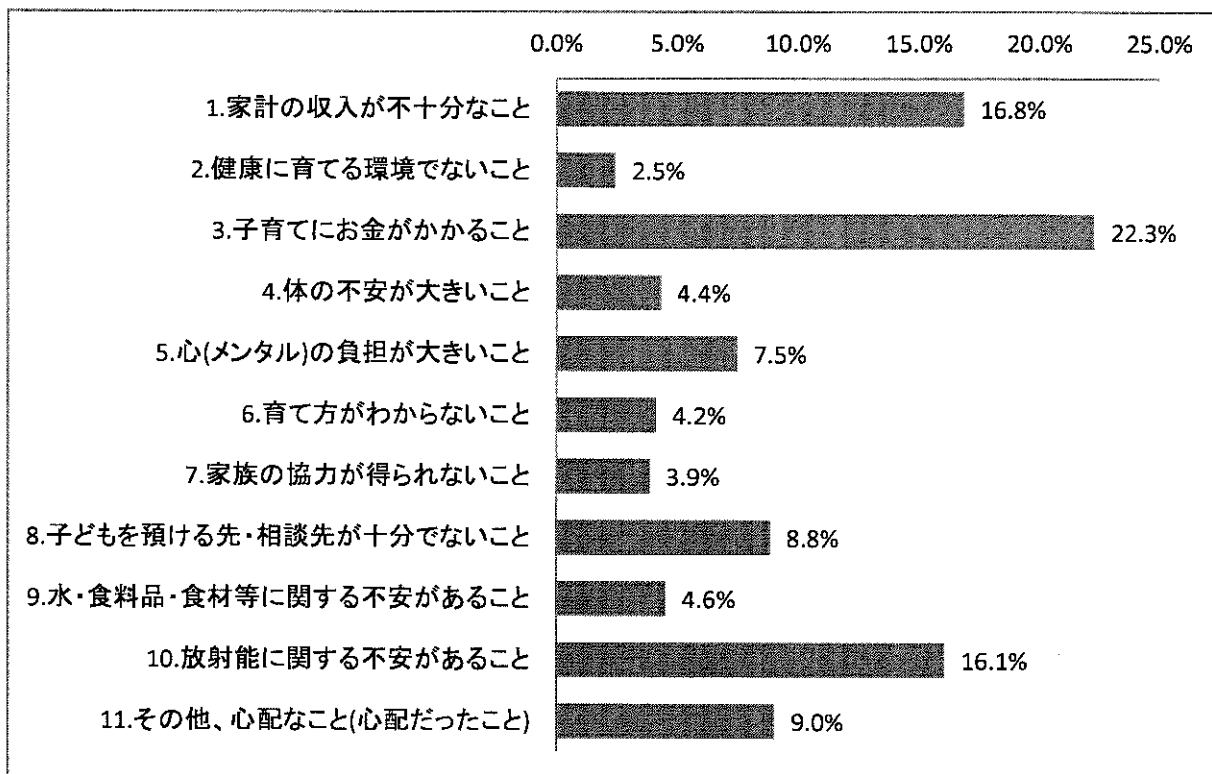
現在の子育て環境について、子どもを産み育てやすいと「感じている」方が50.8%に対し、「感じていない」方が41.5%となっています。



No	項目	度数	構成比
1	感じている	330	50.8%
2	感じていない	270	41.5%
-	両方選択	4	0.6%
-	無回答	46	7.1%
-	回答者数	650	100.0%

4. 子育てについて心配なこと（または心配だったこと）は何ですか。（複数回答可）

子育てについて心配なこと（心配だったこと）は、「子育てにお金がかかること」が22.3%と最も高く、「家計の収入が不十分なこと」が16.8%、「放射能に関する不安があること」が16.1%と続いています。



No	項目	度数	構成比
1	家計の収入が不十分なこと	259	16.8%
2	健康に育てる環境でないこと	38	2.5%
3	子育てにお金がかかること	343	22.3%
4	体の不安が大きいこと	67	4.4%
5	心（メンタル）の負担が大きいこと	115	7.5%
6	育て方がわからないこと	64	4.2%
7	家族の協力が得られないこと	60	3.9%
8	子どもを預ける先・相談先が十分でないこと	136	8.8%
9	水・食料品・食材等に関する不安があること	70	4.6%
10	放射能に関する不安があること	247	16.1%
11	その他、心配なこと（心配だったこと）	139	9.0%
-	回答数	1,538	100.0%

4. 子育てについて心配なこと（または心配だったこと）は何ですか。

（11）その他、心配なこと（心配だったこと）

【仕事と子育てとの両立に関すること】

- 仕事が忙しく、子どもとゆっくり過ごす時間をもてないこと
- 自分の仕事との両立
- 育休が終わりフルタイムで働き、子供もほぼ1日中園に預ける事で、子供の精神的な部分。愛情を子供自身が足りていないのではと不安になる。子供に対して、少ない時間の中でどう接してあげれば十分な愛情を感じてもらえるか・・・自分自身も家事、育児、仕事等のストレスで子供とゆっくりというゆとりがあまりない。
- 仕事と育児の両立
- 仕事と家事・育児の両立・子どもが病気やケガの時は、すぐに病院に連れて行き、完治するまで自分が家で見てあげたいと思うが、何日も続けて休暇を取ることは難しく、それができない。
- 残業や休日出勤の時は、子どもが不安やさみしさを感じているのではないかと心配になる。
- 平日は時間に追われ、気持ちにゆとりがなく慌ただしく過ごしているので、子どもはもっといっぱい一緒に遊びたい、ゆっくり話を聞いて欲しいと思っているのではないかと心配になる。
- 共働きである為、子育てに不安がある。
- 金銭面の不安はありますがとくべつありません。
- 仕事と家事と育児の両立がとても不安でしたが、今はどうにか両立できたいです。
- 育児と仕事の両立・職場の休暇(有休)がとりづらい事
- 子育てと仕事の両立
- 仕事と子育ての両立
- 保育園の待機はとても心配だった。保育園に預けないと働けない、求職活動も難しいのに、内定がないと預けられない（2ヶ月の求職期間も短いと思う）という事に矛盾を感じます。核家族（両親の実家が他県など特に）両親共働きにやさしい子育て支援をしてほしい。
- 2年間は育児をするのに短縮時間が使えるが、それ以降は時間から時給勤務になってしまうのでサービス業で働いている人は結果やめざるをえない事。
- 仕事との両立や経済的なきびしさが不安、保育園に入れたからよかったが、入れなければ仕事が続けられないのは困ってしまう。
- 仕事をしていて、子供と一緒にいる時間が少なく、母親として大丈夫かなと・・・
- 仕事の両立
- 家事+子育てと仕事との両立をすると、夫の協力があっても体力的にもたない事がある。（両親も共働きのため、常に協力を得られるわけではない）
- 子供が1人具合悪くなると仕事を休まなくてはならないし、それが姉弟に伝染したりすると仕事を休む他に色々な負担が生じてしまう。自分が具合が悪い時もなかなか休めない。
- 子育てと仕事の両立が限界に達しつつあり、悩んでおります。
- 仕事が忙しく、平日はあまりかまっていられないので、寂しい思いをしているのでは・・・と心配
- 仕事との両立。うちは残業になってもおじいちゃんがいるのでよかったが、誰も保育園へお迎えに行ったり、みってくれる人がいなかったら仕事をやりきれるか心配。
- 家庭と仕事の両立ができるか。
- 8:00~17:00まで両親共に働いている。保育園の時は良いが、小学生になってから、仕事と子育てを両立出来るか不安。私達の親は県外に住んでおり、子供が風邪等病気になった際、長時間会社を休むのが大変だった。
- 預ける先はあるが仕事の終わる時間が遅く子供が不憫で仕方がない。基本給を下げず短縮労働可能ならいいと思う。
- 病気をした時などに、すぐに預けられる親等が近くにいないので、長引く感染症や急な発熱の時仕事を休めるか心配。

- ・子育てと仕事の両立。将来の子どもの学費や老後など。
- ・パートだと、出産でやめるか、やめないですぐに復帰するかだったので、休んでる間の収入もなくなるし、保育園の申請にも不都合だと思ってすぐに復帰を選びました。子供もかわいそうだし、体も辛かったので、質問8（9）育児休業補償の充実は大事だと思います。
- ・仕事と家事、育児の両立
- ・仕事から不規則であり、又、定時で仕事が終わる事が少ないため、子供と一緒に過ごす時間が少ない現状です。その他、育短を使用している方も少ないため、使用したいが使用できない現状。育児休暇を利用したり、今も育児短時間制度をりようしているが、仕事が忙しく、他の人に迷惑をかけているので、思うようにとれない。
- ・仕事を続けながら働いていくことへの不安（子供が病気をした時の職場環境）
- ・今の世の中は、共働きでなど生活してくのが難しいと感じるが、仕事に関して、小さい子どもがいても職場に時間的、仕事の量的な配慮がないこと。・育メンと言われ、男性も育児に参加しているが、仕事が早く終わって帰れるわけではないので、実際子育てに関して、女性の負担がとても大きいこと。
- ・仕事をしているため、子どもを保育園におむかえに行けるのが夕方6：00頃になってしまうが、その頃だと他の子どもが1～2人しか残ってなくて、子どもに申し訳ない気持ちになる。
- ・現在は1時間短縮勤務をさせてもらっているが、3歳以降普通勤務に戻ってしまう。子供への夕食、お風呂、寝る時間が現在よりも遅くなってしまうので、子供に負担をかけてしまうこと。
- ・2人出産し、1人目の妊婦中は職場（部署）に理解がなく、当時働いていた職員は、子育ては終了し年輩の方、まだ結婚・出産を考えていない若い方が多く、私の仕事が介護関係の仕事だった為、自分は動きたくても動けない状況でした。お腹が出ていないのに、なぜ特別扱いで入浴介助や送迎に出ないのか？など毎日のように言われ、お腹が大きくなるまでの間、毎日のようにイヤな思いをし、何度も辞めようと思った。2人目の時は、下の子が体調を崩しやすく、たびたび有休を使うことが多くなってしまい、上司から呼び出しがあり、有休のとりすぎ、夫の協力が言われ、また退職を考えた。とても今の環境では、長く働くことの困難さやどうしてもとらないといけない時の有休の取りづらさにとても困っている。
- ・仕事復帰できるのか。子供の体調不良の時、仕事をどうしたらいいか。お金。
- ・職場の理解が不十分。
- ・仕事をしているので、朝も夜もあまり一緒に遊んであげられないので、さみしい思いをさせていないか。

【経済的負担に関すること】

- ・学習面において今後どれくらいお金がかかってくるのか気がかり。学校の授業が学習塾に通わなければ補えないのか・・・塾に通っている声も多く聞くので少し心配になった。
- ・保育料が前年度の収入で決まるのは正直キツイです。前年度はフルタイムで働いていましたが、今年度は子ども1歳で保育園に出すため、すぐに体調をくずすということでパート勤務になりました。（フルタイムの方と同じお給料をもらうのは心が痛いので・・・）もう少し保育料が安くなるとうれしいです・・・
- ・アパートに住んでいて家賃がすごくかかります。市営住宅がもう少し増してほしいです。旧黒磯だけでなく、旧西那須野方にも作って下さい。そうなれば少しは家計も楽になり、子供の相談できる人がもっと増えて、コミュニケーションが増えるようになります。もう少し保育園を増やしてほしいです。旧西那須野方面にお願いします。旧黒磯方面ばかり、お金をかけないで下さい。お願いします。
- ・お金がかかる（子育て、保育園の料金）
- ・成長につれ、金銭面の不安が大きい。習い事等させてあげたいのにさせられるか、分からない為。
- ・育児休業復帰と同時に保育園に入園する事が出来ず、預けるところを探すのが大変でした。子育てにかかるお金は、この先どのくらいかかっていくのか予測できず、不安があります。

- ・出産費用が高い（少子化と言ってるわりに、子供を産むのにお金がかかりすぎるので、もっとたくさん産みたいが不安になり産めない。）子供の予防接種も大田原市と黒磯市では免除の違いがある！！那須塩原市は高い！！
- ・分娩費があまりにも高い。栃木は全国的に上位だと聞きますが、こんな田舎で58万円(当時)…。ちょっとありえないです。
- ・保育料が高い
- ・今は2人ですが、3人くらいほしいと思っても家計を考えるとときびしいです。自分が家事も子育てもほとんど一人で行っているので気持ちに空き(余裕)がない。
- ・兄弟を産んであげたいけれど、出産費用が高い。
- ・中学生・小学生の子供が他にもいますが、学校の費用だけでもかなりのお金がかかっていてびっくりします。せめて3人以上いる家庭にはもっと助成をしてくれる制度ができれば…と思います。
- ・保育料が高い。
- ・社会から取り残されていると感じる、仕事一色の生活から専業主婦への転身は難しく、個人として気兼ねなく使えるお金も欲しいと思っていた
- ・私は離婚し、シングルマザーに。その後、シングルでもう1人出産しました。お金の心配もあるのですが、仕事がなかなか決まらず、苦労しました。収入が未収入の月もありました。今すぐにも働きたいのに仕事が見つからないという環境はとても大変でした。(父親との養育費の取り決めは一切ありません。親からの支援も無しです。)年度の途中での子どもの預け先が無いのも苦労しました。

【保育施設に関すること】

- ・保育園に入れるかどうか心配だった。(入れなかったら親のどちらかは仕事を辞めなくてはいけなかった。仕事を続けられるという選択肢が残っている事は経済的にとても重要なことでした。)
- ・保育園入園に時間がかかったので、それまで大変だった
- ・保育園になかなか入園できず、悩んだ時期がありました。今は入園でき保育園でとても良くしていただき感謝しています。待機児童の期間はとてもつらく、心配でした。
- ・現時点では保育園に通っているので、問題は無いけれど、保育園へ預けるハードルが高すぎる。(保育園を決める点数の高い、低い地域によって違うこと)・西那須野地区の保育園の不足が周囲からもよく聞く話ですが・・・。
- ・保育園に入れるかどうか(仕事を復帰するにあたり)
- ・公立の保育園に入園するのがむずかしく、私立の保育園に通っていました。保育費が高く大変でしたが、周囲の方に相談しながら、いろいろな支えがありまして公立保育園に入園できました。経済的な不安はなくなりました。ありがとうございました。
- ・延長保育に対応している保育園が少ないこと(特に土曜日に延長保育がないことが問題でした)産休中・育休中に通常保育しか利用出来ないこと。(妊娠中や授乳中の母親が送迎することになるため、負担が大きいと思います。祖父母などのサポートが得られない世帯への配慮が足りないと感じました。)
- ・家には3歳のお兄ちゃんがいて、去年お兄ちゃんは保育園が決まりましたが、下の子は1年間決まらず、おばあちゃんが仕事をわざわざ減らしてみてくれていました。4月には仕事が決まっていたのに中途だと入れないというのはどうなのでしょう？仕事が決まらなると子供を預けられない。それでは子供を預けなければ仕事をする事ができません。待機児童0を目指して欲しいと切に思います。
- ・休日保育の実施園を西那須野地区にもあってほしい。遠いです。
- ・仕事をしたくても、預け先その他と収入のバランスがとれないこと。保育園の待機児童。無認可施設は料金がかかりすぎる。(実際、上の子は入れたのに、下の子は入れなかった。2人が園に行ければ軽減される料金も全くないので大変。)

・預け先がすぐに決まらないこと。(子どもに対して保育所が少ないと思う。)土・日・祝仕事の人もいて、日・祝は旧西那須野地区に預け先がないこと。早朝保育をあと10分位早くして欲しい。仕事をしたいのに、仕事をしていないと保育園にあずけられない事。結局預けていないと仕事もできないので、いろいろと矛盾しているな~と思いました。

・幼稚園や保育園の情報が得にくい事。預け先が少ない事。

・仕事をしているので、育児休暇から復帰するときなかなか保育園が決まらず大変だった。もうすこし早く結果をらせてほしい。保育を増やしてほしい。

・仕事をしていたため、子どもが保育園に入園できるか不安だった。(実際入園できなかった保護者の方がいて、それが自分だったら・・・と思うととっても不安に感じました。)

・現在、第2子を妊娠中です。出産後の生活が全く想像つきません。2人目も保育園に預けて、1才前には仕事復帰を考えていますが・・・。保育園に入れるのか。。

・働きながら子育てをするにあたり、認可保育園の数が足りないと思います。来年度から「こども園」が多数新設されますが、保育の質が下がらないか心配です。市役所でもう少し深く相談にのってもらえると(事務的でなく)仕事復帰がしやすくなります。・放射能への関心がうすくなってきていますが、2011以降の「健康手帳」(子供たちの)のようなものを、行政で発行して10年後、20年後、将来の子供たちのために健康管理を行い、最悪の状況に備えていただきたいです。現在保育園に通わせていますが、私も主人も幼稚園で育ったので小学校入学前には最終的に幼稚園で幼児教育を受けさせてから、という気持ちが強いのですが、主人も私も仕事があり幼稚園では帰りの時間が早い、預かり保育は別途お金がかかる、春・夏・冬休みも別途お金がかかる、補助金がいくらもらえるのか不明。などなどでとても迷っています。認定こども園というものも考えていますがイマイチ仕組みがわかっていません。市などで市民向けに説明会などあれば参加したいと思うのですが…。

・下の子の保育園が決まらないこと

【子どもや家族の健康に関すること】

・子供の病気のこと

・田舎のため近くに大きな病院がないので、子どもが急に熱やケガをした時に不安に感じる

・急に病気になったとき・・・受信してくれる病院がなかなかない、うけいれてくれないなど話を聞いているので、その時、どうしたらいいのか。(救急病院でもうけいれてくれないとききました)

アトピーと診断され、長期治療への不安。(今はかなり落ち着いてきている状態)

・共働きで定時刻にできない仕事内容であることから帰る時間が遅くなり、保育園お迎え、夕食、入浴、就寝時間(22時には就寝はできていますが・・・)成長はもとより、精神的な面での成長に悪影響が及ばないか心配です。

・自分も夫も仕事の帰りが遅い為、子供も夕食、寝る時間が遅く生活リズムが整わないのが心配。そのためか1歳をすぎても2~3時間おきに起きてしまうので、本人もぐっすり寝てないのか毎朝グズグズでかわいそうに思った。

・子供の体が丈夫じゃなかったため、そっちの不安の方が心配で、(アンケート紙面の)上記のものまで心配できなかった。

・体調不良の時(pm6:00~pm7:00の間に具合が悪かった時はどこに行けば診てもらえるのか・・・)

・自分が病気になっても誰にも助けてもらえない(子育てを休めない。家事を休めない)。夫の両親が高齢、自分の両親は遠方。主人は仕事・・・となると甘える先が無く、体調管理が心配だった。子供のイヤイヤ期、仕事・子育て・家事でストレスがたまり、子供に対して強くあたってしまい、「虐待しているのでは・・・」と不安になって落ち込んだ。

・子供の体調管理

・急な病気や怪我にどう対処するか。動揺してしまいそうで心配。

・病気の家族の介護との両立

- ・実母の介護。いつ施設から出されるのか。両立はできるのか。
- ・上の子が病気で、私の体調も悪かったりするので、子育てをちゃんと出来るのか心配。

【成長・発達・教育・しつけに関すること】

- ・怒り方がわからない。
- ・昨日子供がお友達にかみついた事が心配です。良く説明しましたが、伝わっているのかどうか…。
- ・きかんぼうなので1日中つき合うのがとても大変です。母の自由な時間が一切無いので、疲れる事が多いです。
- ・子どもの教育について
- ・保育園に通わせることによって学力が不足しないか？小さい頃から親と離れることによって、子供が寂しい思いや愛情不足と感じないか？
- ・自分の子育てが正しいのか間違っているのか不安（特にしつけについて）
- ・しつけ。わがまま。食事。テレビ。ネット。将来の学費。
- ・パパが仕事の日朝早く夜遅くで、休みの日にしか子供と関われないこと。
- ・他にも子どもがいるので3人すべてみんなに目が届ききっているのか心配なところもある
- ・兄弟の歳がはなれていると遊ぶ、学ぶの差があり、中心が下の子になってしまい上の子をがまんさせたり下の子を上にもりやり合わせたりがむずかしい
- ・将来の学生生活（いじめ）
- ・小学校以降の学童の時間が短い。治安・交通の安全（先々の通学も心配、スクールバス、ゆーバス通学の充実）。
- ・まっすぐ、素直に育てられるか心配
- ・怒ってばかりのせい、たまにヒステリーになる。（子供が）
- ・身体の発達（身長、体重）がまわりとくらべて遅いと感じたこと
- ・子供に障害があるので、心と体と、ちゃんと育てられるかという事
- ・自分の子育てが正しいのか、成長に支障はないか・家族との子育ての考え方について・・・受け止められるか、向き合えるか
- ・年子なので上の子のあつかい、かかわり方
- ・産後、子どもをどう扱って良いのか（第一子だったため）わからなくなり不安だった。
- ・仕事復帰前、保育園や親に預ける時、子供が慣れてくれるか、自分とはなれることができるか心配した。
- ・上の子が大きくなって手をかけられる時間が減った。

【子育て環境に関すること】

- ・オムツを売っているスーパーが近くにない
- ・男女平等という社会の中で、男女があたりまえのように働く環境になってきておりますが、子育てに関してはやはり女性の不利な立場であり、負担が大きいと思います。女性の社会進出は良いことだと思われていますが、夫の稼ぎが少ないため働かざるを得ない人にとっては、家事・育児・仕事を全て行うことになり、ますます子供を産み育てることは自分の首を締めることになり、子供は増えることはないと思います。
- ・小さい子供が遊べる場所が少なすぎる、子供でも小学生と（0～3才）の子供は、遊び方が違うし、一緒だとすごく危険！0～3才ぐらい限定で遊ばせられるところがあると、とても助かる。
- ・アパートの為に、自分がもしたおれりした時に、子供達はどうになってしまうのか（ミルクなど）夜にはだんなが帰ってくるが、残業の時など10時過ぎる事もあった為。
- ・少子化と言われる中、もっと子育てに協力してくれる環境にしてほしい。保育園にしても予防接種にしても市や町が協力してくれるとありがたいです。

- ・雨天、強風、雪など戸外で遊べる機会が他地区より少ないのに、室内での土日も利用できる遊び場が整備されていないこと。意見を述べても反映される機会が少ないこと。
- ・自分と同じ年代に仲良くなれるママ友がいるか。
- ・ママ友の輪に入れるかの心配
- ・両親の協力を得られない
- ・同居している親が協力的でなく、実家へ預けるのも内緒で預ける生活。→だったので金銭的に負担は増えるが心の負担を減らすため同居解消しました。
- ・実家が遠方な為
- ・子育て中の女性の仕事面での支援が少ない。夜間病院の対応が不十分。(以前の保健センターで診察できる方が安心だった。)
- ・1歳から保育園に預けるようになったが、それまで日中子供と2人きりであり、外で遊ぶような月齢でもなかったため、自由な時間で参加できる子育てサロンが近くにあればよいなといつも思っていた。

【預け先・相談先に関すること】

- ・夫婦2人だけなので子供が病気のときの預け先がないことが心配です。両親は県外なので。
- ・自分が検診などで病院にかかったり、どちらかの子供が病院にかかる時、子供を見てくれる所がないので、なかなか病院に行く事ができず、風邪などでも本当にひどくなるまで病院にいけない。診察の間だけでも看護婦さんに見てもらえたらとても助かります。
- ・母乳外来や母乳関係の相談先が少なかったこと。
- ・体調不良時、急な訃報の際の預け先がない。数日は有休、身内、家族の協力が得られても長期は厳しい。
- ・近くに親族などが全くいないため、頼ることができない。病気をした時の対応の仕方(病後児保育などの利用の仕方)
- ・県外出身のため、身内が近くにいないことが心配でした。
- ・仕事が見つかるかどうか。子供の病気などの時、どこに預けるか。
- ・子供が病気の時に気軽に相談できる所が十分でないこと
- ・実家の人達に土日はあそびに連れて行きますが、ごはんを食べずにお菓子だけ食べるので心配です。私達夫婦は精神病を患っているので仕事できません。一家心中を考えることなど日常茶飯事です。実家の人達はそれをまったく知りません。相談できる場所がないです。児童相談所に子供を預ける方法をいつでも考えている毎日です。短い時間でも旦那が働けるようになれば幸せになります。しかし対人面で恐怖がある主人は、長続きしたケースがありません。15社くらいかえてきました。障害年金だけでは子供達3人を幸せにしてあげられない。どうしたらよいのでしょうか・・・お金がないと何も経験させてあげられないので、人として生まれたのにあまりにもかわいそうでしかたがないです。私達と同じ病気の人で3人育てている人の話も聞けません。友人に子供が1人もいないので、健常者の知人には聞けません。(普通の家庭の人にはとても聞けません。)

【市政に関すること】

- ・那須塩原市は予防接種の一部助成の数が少なかったり、その他の面での助成があまりないと聞いていましたが、他の市や町では予防接種の助成の枠が広がったり、チャイルドシートの補助金や出産のお祝い(?)として離乳食セットがもらえたりすると聞き、その中で、那須塩原市は子育て支援に対する姿勢が乏しく感じます・・・。そういった環境の面での心配、不安があります。
- ・税金があがるばかりな事
- ・行政のサポート不足に不安
- ・予防接種の助成が他の市より少ないこと。
- ・那須塩原市が他の市に比べて、子供に対しての助成等が消極的に感じる事。

- ・妊婦検診が自己負担なしだったということは良かったです。“また次も”と思えるシステムです。
- ・出産前に入院。仕事ができず、収入が減ったため安定するまでに1年かかった。妊産婦医療費助成が他県ではないことを知り、あってよかったと思いました。
- ・他の市や町のように、子供を育てやすくして欲しい。2・3人も子供がいる家は色々な面で負担が多いので大変。

【放射能に関すること】

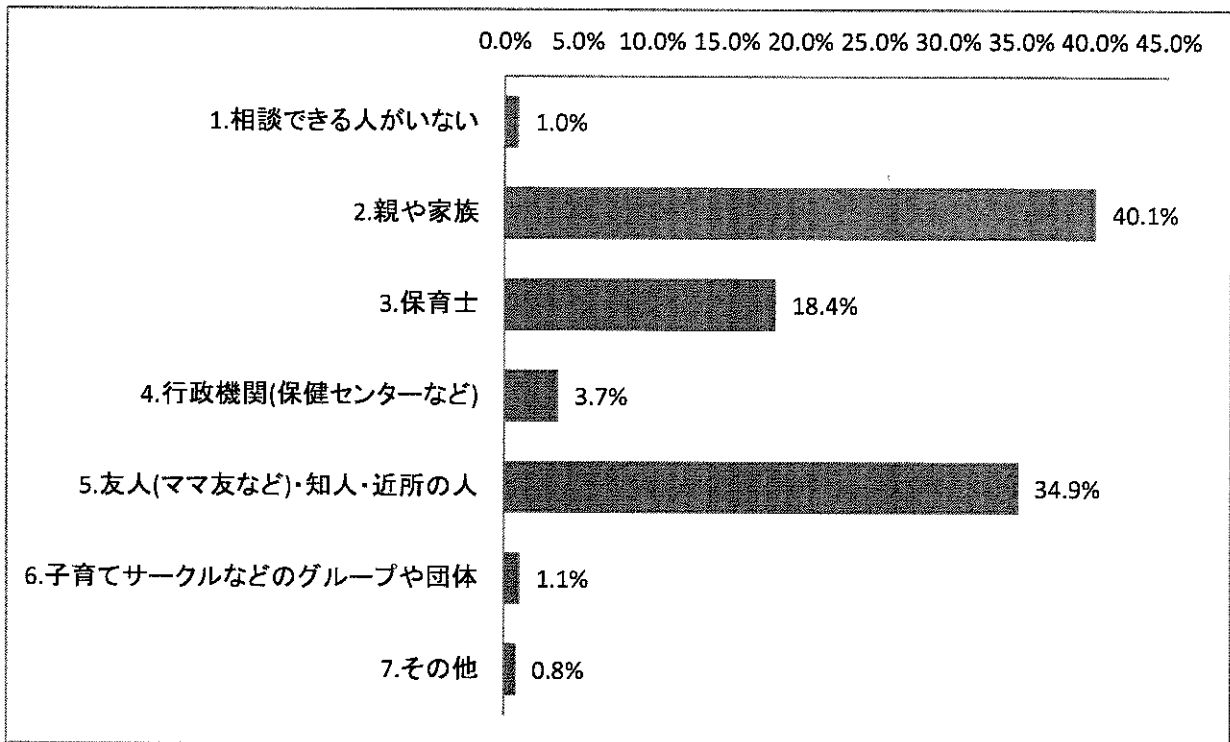
- ・ウクライナのこともあります。今は何もないかもしれませんが、実際子供の体に影響が出てくるのは5年10年後です。北部も避難地域だったとか・・・もっと責任をもってください。未来のある子供たちですよ。2011、4月5月は保育園でも遊ばせていました。この子らが大人になるまで責任を持って行政を行ってほしい。何を信じればよいのですか？これでは子供も生めません。
- ・放射能が気になって、外遊びの場所や散歩をするのにも気をつけてしまいます。
- ・放射能に対する情報が少ない。

【その他】

- ・仕事先がない
- ・子育てするのにちょうど良い時間帯の仕事がない。だから仕事が見つからないため大変。
- ・小さな子がいても、正社員として働き口があるのか(子どもが複数人になると、パートでは不安。収入が・・・)
- ・みんながしている事なのに、子育てには偏見が多い事。
- ・まわりの協力もあり、特にありません
- ・特になし
- ・自分が育った時と今とでは親(大人)同士の考え方にひらきがある気がする。過保護ぎみ?時代もありますが・・・キツイ(小さい時でなく小学生くらい)
- ・心配なことは特にありません。

5. あなたは子育てについて気軽に相談できる人はいますか。（複数回答可）

子育てについて気軽に相談できる人としては、「親や家族」が40.1%と最も高く、「友人（ママ友など）・知人・近所の人」が34.9%、「保育士」が18.4%と続いています。



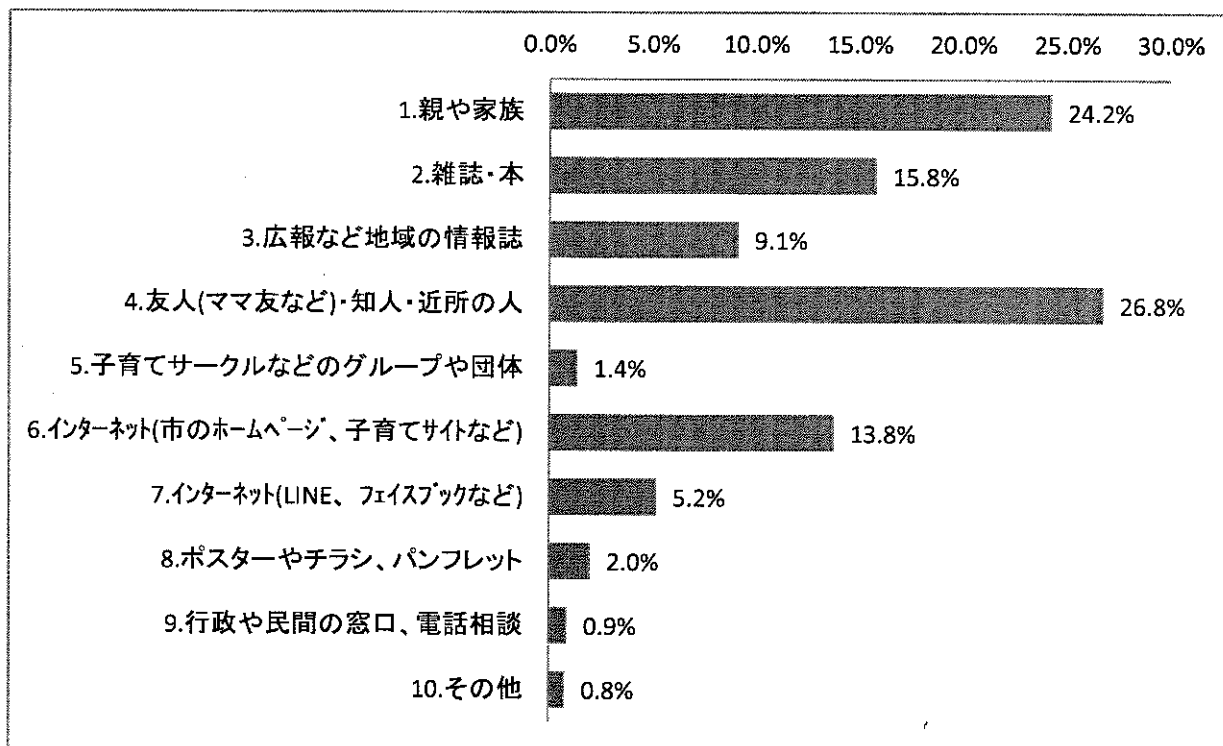
No	項目	度数	構成比
1	相談できる人がいない	14	1.0%
2	親や家族	581	40.1%
3	保育士	266	18.4%
4	行政機関（保健センターなど）	54	3.7%
5	友人（ママ友など）・知人・近所の人	505	34.9%
6	子育てサークルなどのグループや団体	16	1.1%
7	その他（※）	12	0.8%
-	回答数	1,448	100.0%

（※）7 その他

- ・職場の人（先輩、上司等）・・・8
- ・リハビリの先生
- ・インターネットのSNS
- ・インターネットの子育てサイト
- ・自分の精神状態により

6. 子育てに関する情報をどのように入手していますか。（複数回答可）

子育てに関する情報の入手先としては、「友人(ママ友など)・知人・近所の人」が26.8%と最も高く、「親や家族」が24.2%、「雑誌・本」が15.8%と続いています。



No	項目	度数	構成比
1	親や家族	461	24.2%
2	雑誌・本	301	15.8%
3	広報など地域の情報誌	174	9.1%
4	友人（ママ友）・知人・近所の人	509	26.8%
5	子育てサークルなどのグループや団体	26	1.4%
6	インターネット（市のホームページ、子育てサイトなど）	262	13.8%
7	インターネット（LINE、フェイスブックなど）	99	5.2%
8	ポスターやチラシ、パンフレット	38	2.0%
9	行政や民間の窓口、電話相談	17	0.9%
10	その他（※）	15	0.8%
-	回答数	1,902	100.0%

（※）10 その他

- ・保育園・・・4
- ・職場・・・3
- ・病院・・・2
- ・テレビ・・・2
- ・インターネット（グーグルサーチなど）・・・2
- ・ほとんどない（保育園とインターネットを通して少し得られている）
- ・わからない

7. 子育てについて、知りたいこと（情報）は何ですか。

【健康に関すること】

- 病気になった時の対処方法
- 病気別の詳しい情報（対処法や症状など）
- 地域の流行病の情報などが欲しい。
- 病気や病院について
- 病気について。いろいろな病院について。
- 病気についての予防、対処法
- 病気のこと（小児科医院等、病院含む）
- 子どもの病気について
- 病気の事
- 感染症の流行
- 地域の安全性、医療全般
- 診療科目別の医療機関の情報など
- 病気（流行する）のこと
- 小児科や皮膚科の情報
- 病気の際の受診のめやす・病後児（病児を含む）を預かってくれる施設の情報（民間の託児所など）
- 急に病気になった時など
- 予防接種、感染症、医療について
- 予防接種を実施している病院と、その時間帯の一覧とかで知りたい。
- 予防接種について詳細に
- 健康に関すること
- 最近、川崎病にかかるお子様がぼつぼつ出ている事をインターネットで知ったので、その時期、季節で、どんな病気も感染症がどこで流行っているのか、というのが詳しく見られる様になると嬉しいです。
- 予防接種、子の健康に関するもの
- 予防接種の時期等。一覧になっているようだが、転入してきた際にもう少し詳しく知る事ができたらと思った。
- 予防接種等の時期を忘れてしまうことが多いので知らせて欲しい。小さい頃は何かと情報がありましたが、子供たちが大きくなるに連れ情報がなく、たまたま受診した病院の受付で予防接種について伺い知ることが多いので・・・
- 子供の歯みがきについて、どの程度みがけていれば良いか？（嫌がって少ししかみがかせてくれないので・・・）
- 休日の当番医がどこか？を知る事
- 小児科など医療のこと
- 医療関係
- 感染情報（今流行しているのは何か…など）を市の方から発信してほしい。予防接種情報（3種混合→4種に変更になった…など）最近の情報がわからないため接種時期を逃してしまったことがある。
- 病気への対処方法。
- 病気の時の対応。
- 今、地域で流行している病気、感染症。（インフルエンザ情報）。小児科情報（電話番号と住所の一覧だけでなくもっと詳しい情報）。かかりつけ医はどこにしよう?!と考えた時、情報が少なす

ぎた。眼科、皮膚科、歯医者などかかろうとしても結婚してからこちらに住み始めたので分からず困った。

- 広報やインターネットで得ているのは、主に医療機関（休日当番等）やワクチンに関する情報
- 予防接種について（種類が多く、回数も多いため、病気になって接種時期がずれるとどうしたらいいのかわからなくなる）
- 病気の時の対処法。食事。
- 病気などの対処方法。
- 病気、けが。
- 病気の事（発熱など）。
- 時期の流行している病気（予防法や治療法）。
- 病気のこと。
- はやっている病気、予防法・年代によって気をつけること
- 予防接種の情報・子供がかかれる脳外科
- 夜間や休日などに病気やケガをした際、どこで受診すればいいのか。
- 病院（小児科）。
- 病気について。
- 小児科病院の情報。
- 予防接種スケジュール。流行している感染症等。

【子育て支援施設・イベントに関すること】

- 遊ぶ所・小さい子でも出掛けやすい所
- 休日など、子供たちが遊べる施設の案内など
- 子連れで遊べる施設やお店の情報（ex.大田原のトコトコなど・・・）
- 屋内、屋外で無料で遊べる施設の紹介
- 休日などに小さい子どもを連れていける場所についての詳しい情報・公園や遊べる施設ならどんな遊具があり、何才から遊べ、どんな環境（食べる所、トイレ、おむつ替えの場所、授乳する場所）が充実しているかが知りたい。・子どもを連れて、ママと子どもだけで行ってもあまり周りに迷惑がかからなそうな飲食店の情報や詳しいメニュー、そのお店の子ども対応の内容（子どもメニューがあるか、離乳食はあるか、エプロンやイスがあるかなど）
- 子供割引きがある施設など
- 子供が遊べる公園や施設など
- 子供の年齢に合わせた、おすすめの本・子供を遊ばせる場所、子供間の交流ができる場所など・保育園以外に、気軽に子供を預けられる場所（ファミリーサポートセンター以外に何があるのか？）
- 幼児向けのイベント
- イベント（交流とか友達を作りたい）
- イベント情報
- 児童館のような子供が遊べる場所の情報・休日夜間診療の連絡先
- 子供を遊ばせる場所、子連れで入れるレストランなどの情報
- 同年代の子供が交流できるイベントなどの情報など
- 子供と一緒に遊べる施設
- 子供と一緒に遊べる場所
- 小さい子でも安全でのびのびと遊べるところを知りたい。（大きい子供と一緒にだと危険！）
- 土日祝に0～2さいの子を連れて遊べる（無料）施設情報（トコトコ以外）

・大田原のトコトコはとても良い施設だと思う。似たような室内遊具施設があれば良いと思います。子育てサロンは時間や曜日が限定されるので利用しづらいです。

- ・サークルや習い事・遊ぶ場所・子育てに関する説明会や講演会・イベント
- ・子ども（と大人）が参加できる企画について・アンケート実施後の結果。改善案、実施案（今回に限らず）昨年度も郵送等で協力したが、その後の流れが分からないので。
- ・週末、参加出来るサークル。数時間、預けられる安全な預け先があるか？
- ・休日の出かけるスポット・習い事
- ・室内で遊ばせられる場所
- ・保育園や幼稚園、学童保育での日々の様子（各園の特色など・・・）
- ・環境（遊ぶ場所 etc）
- ・子育てサークルについて
- ・子供がいると少しお得になること・雨の日でも体を動かして遊べる場所・子供がいても行かれる美容院・自分が病氣した時に手助けしてくれる情報
- ・子供と参加できるイベント等
- ・子供の預け先の情報、口コミ、評価など・子育てがうまくいかないときの相談
- ・「土・日・祝日（GWやお盆）でも預かってくれる託児施設について」の情報の充実を希望します。（無認可保育園等検索しづらいので）
- ・いざという時に預かってくれる施設。出産・育児面での費用の支援。例）3歳までの子供がいる家庭にごみ袋配布というのを、上の子の時は知らなかった。
- ・遊ばせる場所。
- ・子供（乳児）と行けるレストランなど（サービスが多様な所）
- ・子どもの遊びやすい環境、場所の情報
- ・遊べる公園。烏ヶ森、那須野が原公園には良く行くが、もっと小さな規模で良いので、より近所の遊び場が知りたい。東那須野公園にあるような、小さな子供も遊べる滑り台を設置している場所。
- ・無料のイベントや無料体験、無料教室
- ・子どもが遊べる場所の情報
- ・親子で楽しめる催し物（小さな子供がいても行けるもの）。子育てで同じ悩み（境遇）をかかえてる人がいるという実状や体験談（どう解決したかなども）
- ・休日の保育先が知りたいです。土・日・祝日が働けないのは面接の時等とても不利ですし、仕事先にシフトを削られてしまうという事にもつながるからです。自分と同じ環境の人達（シングルマザー）の生活情報が欲しいです。育児の情報は全て結婚されている方々のものばかりだからです。同じ悩みを共有できるママさんたちがたくさんいると思います。
- ・習い事やイベントなどの情報がほしいです。
- ・習い事の地域でできること（やっているもの）
- ・子連れでも楽しめるイベント。学童保育。
- ・日曜日の保育…西那須地区はない!!なぜ?日曜日も仕事があり職場に迷惑をかけている。仕事を続けられるか?とても不安です。
- ・学童保育のことなど
- ・知りたい情報とは違いますが、大田原のトコトコのような、安全で楽しく天気の良い日でも子供を思いっきり元気に遊ばせてあげられる様な施設が近くにあるととてもありがたいです。
- ・子供の遊び場。
- ・遊べる場所
- ・子供のオススメの遊び場所。
- ・遊べる施設
- ・子どもとあそべる所の情報

- ・外で遊びたがるため。1歳児が安全に楽しめる場所を知りたい。
- ・子どもと楽しめる地域のイベントや遊べる所の情報。
- ・家で子ども相手にこもりつきりはとても大変なことです。近くの公民館の子育てサロン・サークル活動の幅がもっと広がればと思っていました。場所の提供だけでも情報が得られればとても助かると思います。
- ・近くの公園について。(小さい子が遊べる遊具があるか)
- ・遊び場所。子どもが参加できるお祭りやイベント。習い事。一時保育、病後児保育。
- ・子どもの習い事について。
- ・子育てサークルなど。教育関係。

【成長・発達・教育・しつけに関すること】

- ・年齢にあった遊び方や話し方
- ・しつけ・イヤイヤの対処
- ・生活習慣やしつけについて(例:悪いことをした時はことばでいってもだめな時はたたいた方がいいのか) 対応の仕方・家事との両立なので工夫すべきこと・その年代の発達やきをつけること
- ・成長段階について・病気について
- ・年齢に応じた発達について
- ・病気の時の対応(情報)が知りたいです。病院へ行くのは当然ですが、交通手段がなかったり、また電話相談も子供が泣いている時にはできません。情報というよりは、メール等で病状や状態を医療従事者とやりとりできる、サイトがあると助かります。
- ・各年齢での特徴や対応方法、同じように悩んでいる人の経験談など(4才の息子の2才下の弟への対応が乱暴すぎて悩んでいます。どういうふうに教えたらいいのか、反抗期的な態度のため、こちらまで意地をはった態度になってしまい悪循環)
- ・おむつ、トレーニングについて
- ・小学校入学までにどの程度の学習を自宅で教えていったらいいのか。その方法。
- ・今現在での子どもの年齢だとどんな事、遊びが出来るのか
- ・しつけについて。
- ・しつけや食べ物、接し方
- ・しつけについて
- ・その時の月齢に合わせた子育てや学び、遊び
- ・年齢に応じた遊び方
- ・発達障害について、乳児の頃から注意していきたいので、そういった内容の情報。←発見が早期に分かると良いと思うので、そういった情報提供。
- ・成長段階での子供との関わり方、接し方など、どんな遊びが良いのかなど
- ・子供の成長や発達に役立つ事。
- ・子供の成長や病気に関する情報
- ・イヤイヤ期の子供への対応
- ・発達段階に応じてどんな環境を整えたらよいか。おもちゃや本など。食事はどんなものを与えるのがいいのか。
- ・ダウン症の子がどうやって育てていくかということ、ちいきの情報など
- ・しつけについて。
- ・楽しい遊びなど知りたいです。
- ・年に合わせた子どもとのかかわり方、わるい事をした時の注意のしかたなど
- ・成長

- ・生活する中で、少し不安におもふこと（子どもの成長についてやかかわり方など）
- ・年齢に応じた関わりをするにあたり、身体的、精神的特徴やストレスを感じない接し方を0歳児期は毎月1回、1歳以上は2～3ヶ月に1回程、勉強会を開催してほしいです。その際、子供を見てくれる保育室があるといいです。
- ・生活習慣（歯みがきやトイレなど）をどう身につけさせたらよいか。・ダメなことと良いことの気付き、理解させるにはどのような働きかけが良いか。・ダメなことを叱る時に気を付けたいこと、ポイント、コツにはどのようなことが挙げられるのか。以上のことについて主に知りたいです。
- ・マグ離れのしかた
- ・いつ頃からおはしやスプーン・フォークの使い方の練習を始めたら良いか。おむつを卒業するトレーニングはいつ頃から始めたら良いかなど目安が知りたいです。あとはその仕方など。
- ・習い事の件。発育の件。
- ・優しい子に育ててほしいけど、どうやって育てていけばいいのか。
- ・遊び方。目の見え方。発達について。
- ・発達について。
- ・しつけ。病気。発達。心理。
- ・しつけの仕方
- ・育児全般
- ・しつけや騒ぐのをどうやって静にさせるか等の色々な方法
- ・しつけについての時期、方法など。
- ・年子の育て方
- ・他の子供との遊ばせ方。仕事と育児の両立の仕方。（病気の時子供をどこに預けるかや職場の環境）
- ・下の子が生まれた後、上の子が赤ちゃん返りした時や、反抗期（イヤイヤ期）になった時の接し方（対処法）
- ・それぞれの月齢・年齢での悩み、トラブル、その解決策など。
- ・夜泣きなど、その時々で悩んだ事について。
- ・トレーニングについて
- ・発育、発達について。

【食に関すること】

- ・離乳食、幼児食のススメ方
- ・食事について。
- ・幼児期のおやつ、ジュース、手作りであげられるものや、毎日摂った方が良いもの、など
- ・食事について。保育園のごはんを良く食べるとの事。どんな感じで出ているのか、写真でもいいので、たまに見たいです。家で食べさせる時のお手本にしたいです。
- ・子どもの喜ぶ料理など。
- ・元々、便秘がちだったところに離乳食を食べ始めてからさらに便秘がちになってしまった時に、便秘解消につながるレシピがあればメニューもマンネリ化しないで作れたのかなと思いました。（食物繊維の多い食材を摂ることはわかっているけど、いろいろなレシピがあると悩まないで済むのかと・・・）
- ・子供と一緒に食べれる献立を知りたいです。→栄養バランスのとれた料理を作るのが難しいため。
- ・食育
- ・食事について
- ・食育に関して

- ・食に関する事
- ・離乳食の作り方。食べさせ方→食べ方への移行。
- ・ミルク。離乳食。
- ・離乳食。
- ・離乳食の頃は外出した時どこのお店に離乳食が置いてあるのか気になった
- ・離乳食。歯磨き。
- ・食べ物に関してのもの。

【市政に関すること】

- ・情報は(国から)うのみにせず、市でしっかりと判断した上で、よいものを流してほしい。子育て支援ももっと那須塩原市の独自んものを考えてみては？これでは大田原へなど、人は住みやすい方へいってしまいますよ？
- ・小さい子どもだけでも甲状腺ガンの検査を市で行ってほしい（放射能のため）
- ・5年、10年先の子育て支援、補償についての見通しを具体的に知らせてほしいです。今は医療費や給食費など、手厚く補償して下さっていますが、今後どのような形になっていくのか。県や国の動きが大きく変わることもあると思うのですが、市として。2人目、3人目と子どもを産み育てていけるのか、その子達がいずれ大人となって那須塩原市に帰ってきたいと思わせられるか心配しています。
- ・補助金などお金に関すること。
- ・子ども手当関係など
- ・子供の為のサービスや助成等。
- ・那須塩原市の広報がこないの、情報が全然届かず、分からないので、広報をアパートやマンションなどにも届くようにしてほしいです。
- ・子育て支援（補助）金について
- ・助成金に関するもの
- ・免除されるものは何か。・手続きはどうするのか。
- ・育児に対する国・行政のとりくみが今後どのように拡充されるのか、もっと発信してほしい。現状のままでは子どもを産み育てながら仕事を続ける事自体に不安が多く、出産を拒む人も多いと思います。少子高齢化が進む中で、国・行政がどのようにその対策をとっていくのか、どう考えていくのかを明確に示すのは必要な事だと思います。待機児童が減っていかないのもなぜなのか知りたいです。（認定子ども園、保育園、幼稚園ニーズはたくさんあるはずなので分類を分ける必要性もよくわかりません。）
- ・那須塩原市の放射能問題や対策、食品や水問題など。予防接種ワクチンの副作用など。むしろ、市の職員や市長にきちんと子どもの食育などの知識を身につけて欲しいです。他の県や市では子どもの給食から牛乳やパンをなくす運動を市長自ら行っている所もあります。そんな那須塩原市になって欲しいです。
- ・制度についてなど
- ・行政の支援について
- ・予防接種の助成は何が対象か。
- ・手当など、もらえるお金など。
- ・子育て世帯に対する（県、市）から補助制度（自分から調べないと分からないような状況なので積極的に発信してほしい）・出産、子供の入園入学などの必要な手続きについて、それぞれ申請項目が分かるが時間軸で見たときにいつまでになにをどういう順番で申請していけば良いのか分からないので、フローチャートのようなものがあれば助かる

- ・手当金など、家計の負担が軽減できる情報
- ・地域で子育てに関するどのような行政サービスを受けられるのか（例えば、子ども医療費のこと、保育園の料金体系など…）。

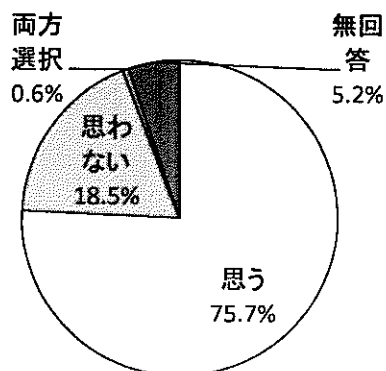
【放射能に関すること】

- ・福島原発の収束の行方と情報開示。今後、何か問題があった時、すぐに情報開示されるのだろうか。という不安があります。正しく情報を伝えてくれているのだろうか。という疑いがまだあり、行政への信用が無い。このまま収束するまでの何十年もの間、子供をこの地域で育てて本当に体への影響が無いのか。
- ・放射能の事
- ・放射能の本当の実態
- ・放射能の事で、安全に食べられる野菜やその地域
- ・園で出されている食事の放射性物質の数値
- ・放射能
- ・放射能に関すること。
- ・放射能について
- ・食料品の放射能汚染に関する正しい情報（検出限界値でごまかさないでほしい）
- ・放射線の影響。

【その他】

- ・1番は何が知りたいではなく、何を知っていた方が良いという情報が知りたいです。健診などで教えてくれる事は、育児書に必ず出ている事だけなので、そうではないもっと生活につかえる情報が良いと思います。例えばDVDやテレビはダメではなくて、好きなテレビやDVDを作っておくと少しの間は、家事や息抜きができるよ（見すぎは×）など日々の生活のちょっとした事を知らないと思う事が時々あります。
- ・子供の事で何の事でも知ることが出来る環境であってほしいと思います。
- ・小学校での保護者同士の関わり・子供がいじめにあった時の親の対応・子供が人生の苦難にぶつかった時の対処法
- ・困った時、相談をどこでするか？病気の時の対処方法 etc
- ・子育てに関することなら何でも知りたいです。
- ・お得な情報
- ・徳だと思えることであればなんでも
- ・お金。
- ・お金のこと（出産金。保育料など）。
- ・将来の金銭（学費）はどのくらい必要かなど。
- ・平均の生活費。
- ・小さな子がいてもOKな働き口
- ・子供にかかわるすべてのこと
- ・今は特にない

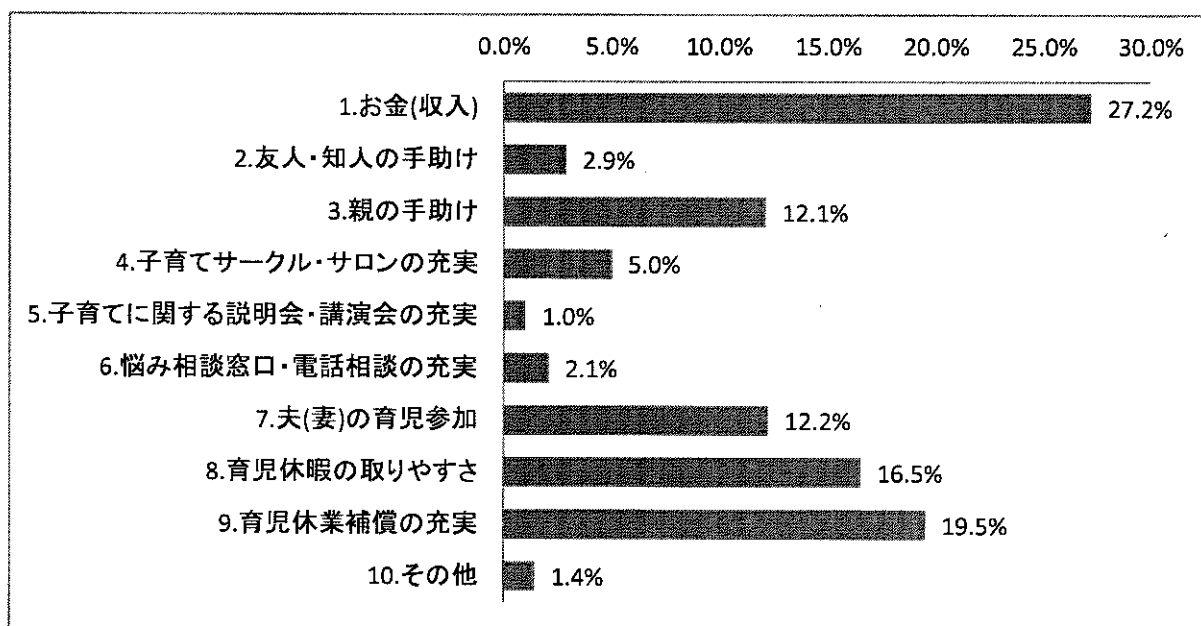
8. もしあなたの周囲に、子育てに対する支援や環境などの条件が整っていたとしたら、お子さまを自分の家で育てたいと思いますか。



No	項目	度数	構成比
1	思う	492	75.7%
2	思わない	120	18.5%
-	両方選択	4	0.6%
-	無回答	34	5.2%
-	回答者数	650	100.0%

「(1)思う」を選ばれた方は、具体的にどのような条件を整えれば、自分の家で育てたいと思いますか。

自分の家で育てたいと思う条件としては、「お金(収入)」が27.2%と最も高く、「育児休業補償の充実」が19.5%、「育児休暇の取りやすさ」が16.5%と続いています。



No	項目	度数	構成比
1	お金(収入)	433	27.2%
2	友人・知人の手助け	46	2.9%
3	親の手助け	193	12.1%
4	子育てサークル・サロンの充実	80	5.0%
5	子育てに関する説明会・講演会の充実	16	1.0%
6	悩み相談窓口・電話相談の充実	33	2.1%
7	夫(妻)の育児参加	195	12.2%
8	育児休暇の取りやすさ	263	16.5%
9	育児休業補償の充実	311	19.5%
10	その他	23	1.4%
-	回答数	1,593	100.0%

8. もしあなたの周囲に、子育てに対する支援や環境などの条件が整っていたとしたら、お子さまを自分の家で育てたいと思いますか。

「(1)思う」を選ばれた方は、具体的にどのような条件を整えば、自分の家で育てたいと思いますか。

(10) その他

- ・定期的に同じ人が訪問相談又は少しの時間一緒に保育してくれるなど
- ・これは集団環境(幼稚園など)を利用しないということでしょうか？
- ・もっと子供との時間がほしいとは思いますが、その点に関しては思うになると思いますが、先生や友達との関わりがあり今があると思うと預けてよかったなと思います。自分では教える事ができない事をたくさん教わって帰ってくるので感謝しています。子育てサークルサロンとはちがったもっと気軽な、時間など決まっていな遊び場のような場所。
- ・小さいうちから集団生活に慣れてほしいという思いもあります。
- ・公園や遊び場の充実
- ・残業なしの土日休み
- ・2、思わない にしたからと言って、我が子がかわいくないとか子育てしたくないと思っているわけではありません。私の仕事(職場)は産休・育休と最大3年とれますが、それでも最大はとりませんでした。やはり保育園で学ぶこともたくさんあり、今は保育園の先生方を信頼し、子供を預けて良かったと思っています。人それぞれ環境に違いはありますが、母親が働くことは子供との時間が減る、とマイナスイメージが上がり気味ですが、仕事をやることで経済面はもちろんですが気持ち(精神面)の面でも達成感や充実感がえられると思います。
- ・精神の安定
- ・兄弟(上の子)を休業中でも保育してもらえる環境
- ・育児休暇の延長(1歳以降)
- ・介護サービスの充実
- ・基本は家で育てたいと思いますが、集団に出すことも大切なので、3才までは自分で3才すぎたら集団生活を学びながら育てていきたいとは思いますが。
- ・自分の年齢が若ければ
- ・協力者、自分のリフレッシュ時間
- ・有休の取りやすさ
- ・市からの予防接種など出産費用の援助
- ・育児休暇の期間
- ・保育園の入園
- ・子どもの遊び場の充実
- ・子育ての悩み相談はあっても、育児をしている人のメンタルケアみたいなカウンセリングとかあれば良いと思う。
- ・2人目以降の育児に対して、気軽な一時預かりなどの援助
- ・子どもの預け先の充実

子育てについてのアンケート

※名前を書く必要はありません。あてはまる番号を、○で囲んでください。

自由に意見を書く場所もありますので、あなたが思いついたことを、そのままお書きください。

1. あなたについて

(1) 性別 ①男 ②女

(2) 年齢(平成26年4月1日現在)

①10代 ②20代 ③30代 ④40代以上

2. あなたのお子さまについて

(1) 性別 ①男 ②女

(2) 年齢(平成26年4月1日現在)

①0歳 ②1歳 ③2歳

※0-2歳のお子さまが複数いらっしゃる場合はこちらを使用してください。

①男 ②女

①0歳 ②1歳 ③2歳

3. 現在、お子さまを育てている環境について、子どもを産み育てやすいと感じていますか。

(1) 感じている (2) 感じていない

4. 子育てについて心配なこと(または心配だったこと)は何ですか。(いくつでも)

- (1) 家計の収入が不十分なこと (6) 育て方がわからないこと
(2) 健康に育てる環境でないこと (7) 家族の協力が得られないこと
(3) 子育てにお金がかかること (8) 子どもを預ける先・相談先が十分でないこと
(4) 体の不安が大きいこと (9) 水・食料品・食材等に関する不安があること
(5) 心(メンタル)の負担が大きいこと (10) 放射能に関する不安があること
(11) その他、心配なこと(心配だったこと)を自由にお書きください。

5. あなたは子育てについて気軽に相談できる人がいますか。(いくつでも)

- (1) 相談できる人がいない (5) 友人(ママ友など)・知人・近所の人
(2) 親や家族 (6) 子育てサークルなどのグループや団体
(3) 保育士 (7) その他 ()
(4) 行政機関(保健センターなど)

6. 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(いくつでも)

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| (1) 親や家族 | (6) インターネット(市のホームページ、子育てサイトなど) |
| (2) 雑誌・本 | (7) インターネット(LINE、フェイスブックなど) |
| (3) 広報など地域の情報誌 | (8) ポスターやチラシ、パンフレット |
| (4) 友人(ママ友など)・知人・近所の人 | (9) 行政や民間の窓口、電話相談 |
| (5) 子育てサークルなどのグループや団体 | (10) その他() |

7. 子育てについて、知りたいこと(情報)は何ですか。

8. もしあなたの周囲に、子育てに対する支援や環境などの条件が整っていたとしたら、お子さまを自分の家で育てたいと思いますか。

- (1) 思う (2) 思わない

「(1) 思う」を選ばれた方は、具体的にどのような条件を整えば、自分の家で育てたいと思いますか。(いくつでも)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| (1) お金(収入) | (6) 悩み相談窓口・電話相談の充実 |
| (2) 友人・知人の手助け | (7) 夫(妻)の育児参加 |
| (3) 親の手助け | (8) 育児休暇の取りやすさ |
| (4) 子育てサークル・サロンの充実 | (9) 育児休業補償の充実 |
| (5) 子育てに関する説明会・講演会の充実 | (10) その他() |

※アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。 那須塩原市子ども課保育係